令和５年度卓越研究員事業の追跡調査結果（平成２９年度卓越研究員の研究活動状況①）

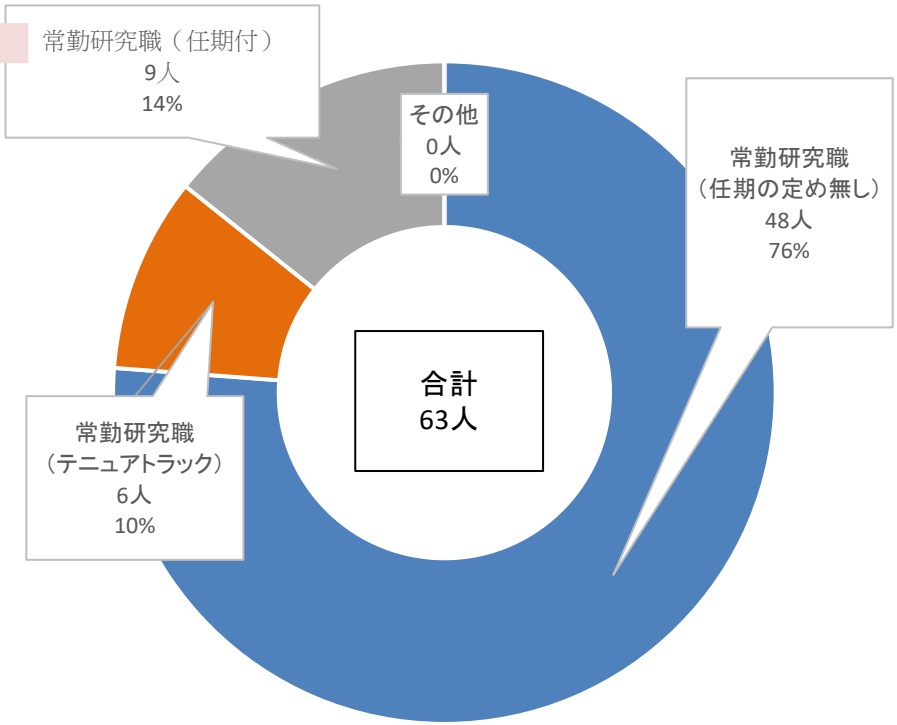
平成２９年度卓越研究員事業に申請し、卓越研究員となった者に対して、研究活動状況等について2回目の追跡調査を実施

- 調査実施時期：Ｒ５.10月
- 調査対象期間：Ｒ２～Ｒ４年度の3年間　※１回目調査（調査対象期間H29～H31）の結果についてはこちら
- 調査対象者数：71名、回答者数：63名（回答率　88.7%）

○雇用形態について

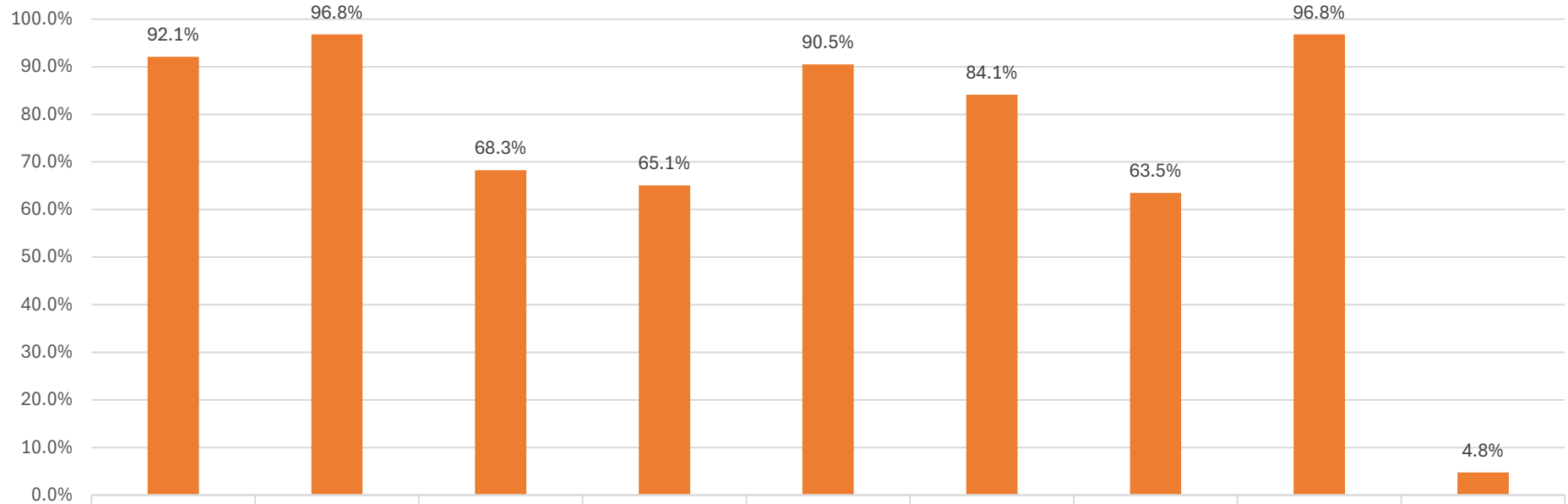
常勤研究職（任期付）の内容
（①任期②更新可能回数）

- ①７年 ②０回
- ①５年 ②０回 ※2人該当
- ①５年 ②１回 ※3人該当
- ①１年 ②０回
- ①１年 ②４回
- ①１年 ②場合により更新



令和５年度卓越研究員事業の追跡調査結果（平成２９年度卓越研究員の研究活動状況②）

○研究活動状況について

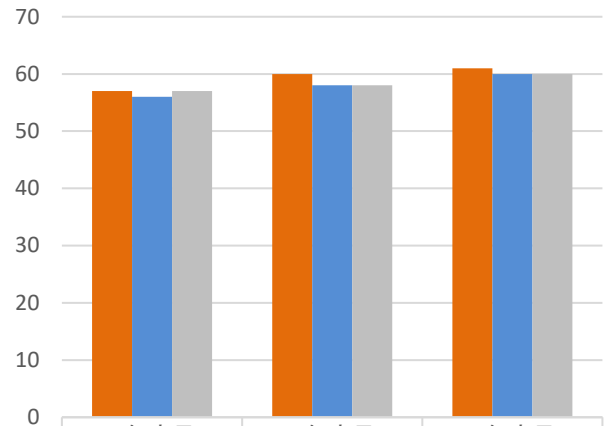


	1 研究責任者又は若手研究責任者として、研究に従事している	2 自ら設定した研究テーマの研究に従事している（複数の研究に携わっており、その一部が自らの設定した研究テーマである場合を含む）	3 メンターの配置等、研究への助言を受けられる体制が用意されている	4 研究が十分に行えるよう研究資金の措置がなされている	5 研究スペースの確保、共用機器の使用等、研究に必要な環境が用意されている	6 年間の業務時間のうち、研究活動に従事する時間が５０％以上である	7 研究員や事務補佐員等、研究や事務所処理のサポート体制が用意されている	8 学会参加、論文発表等の情報発信を積極的に行っている	9 その他
人数	58人	61人	43人	41人	57人	53人	40人	61人	3人

令和５年度卓越研究員事業の追跡調査結果（平成２９年度卓越研究員の研究活動状況③）

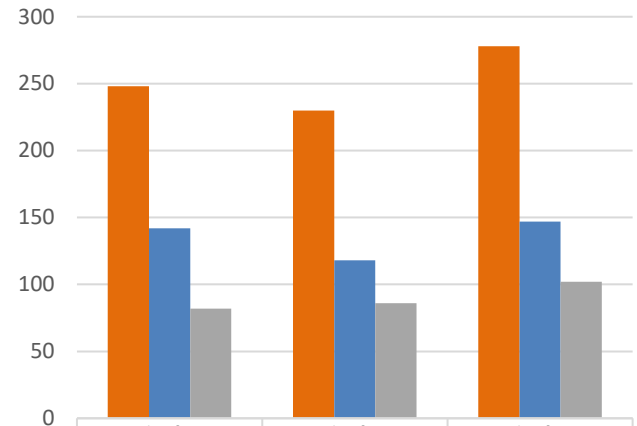
○研究活動実績について（論文発表）

〈論文発表人数〉



	4年度目	5年度目	6年度目
論文発表人数（人）	57 (90.5%)	60 (95.2%)	61 (96.8%)
うち、国際共著論文	56	58	60
うち、第一著者・責任著者	57	58	60

〈論文数〉



	4年度目	5年度目	6年度目
論文数（件）	248	230	278
うち、国際共著論文	142	118	147
うち、第一著者・責任著者	82	86	102

※括弧内は回答者数に対する論文発表人数の割合

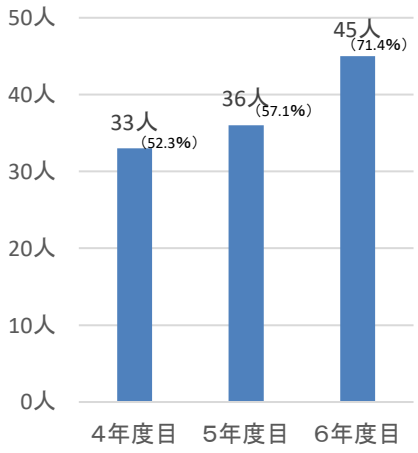
最も学術的価値の高い論文が掲載されたジャーナル名（第一著者・責任著者のみ・６年度目）

〇ACS Catalysis 〇Advanced Functional Materials 〇Advanced Functional Materials 〇Angewandte Chemie Internatinal Edition 〇Applied Physics Express 〇Atmospheric Environment 〇Bioengineering 〇Chemical Engineering Science 〇Chemical Physics Letters 〇Chemical Science 〇Compositio Mathematica 〇eLife 〇Emerging Infectious Diseases 〇Epijournal de Geometrie Algebrique 〇Geophysical Research Letters 〇IEEE JOURNAL OF SOLID-STATE CIRCUITS 〇IEEE Transactions on Circuits and Systems for Video Technology 〇IEEE Transactions on Visualization and Computer Graphics 〇International Journal of Neural Systems 〇Japanese Journal of Applied Physics 〇Journal of Applied Physiology 〇Journal of Fluid Mechanics 〇Journal of Geophysical Research 〇Journal of Japan Society of Civil Engineers 〇Journal of Low Temperature Physics 〇Journal of the American Chemical Society 〇Journal of the Physical Society of Japan 〇Molecular & Cellular Proteomics 〇Molecular Cell 〇New Journal of Chemistry 〇Optics Continuum 〇Physica Status Solidi A: Applications and Materials Science 〇Physical Review B 〇Physical Review D 〇Physical Review Letters 〇Physical Review Research 〇Plant and Cell Physiology 〇Plant Physiology 〇PLOS Computational Biology 〇Progress in Particle and Nuclear Physics 〇Science of the Total Environment〇Scientific Reports 〇Sensors 〇Smart Materials and Structures 〇The Astrophysical Journal 〇The Journal of Physical Chemistry C 等　（アルファベット順）

令和５年度卓越研究員事業の追跡調査結果（平成２９年度卓越研究員の研究活動状況④）

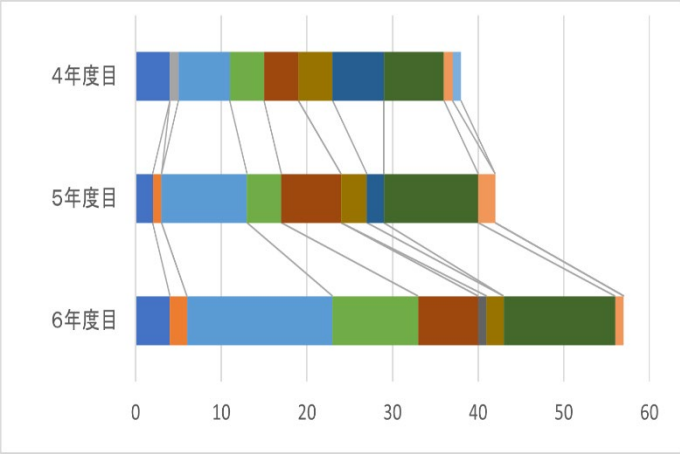
○研究活動実績について（科研費）　※各年度2件まで回答

〈獲得人数〉

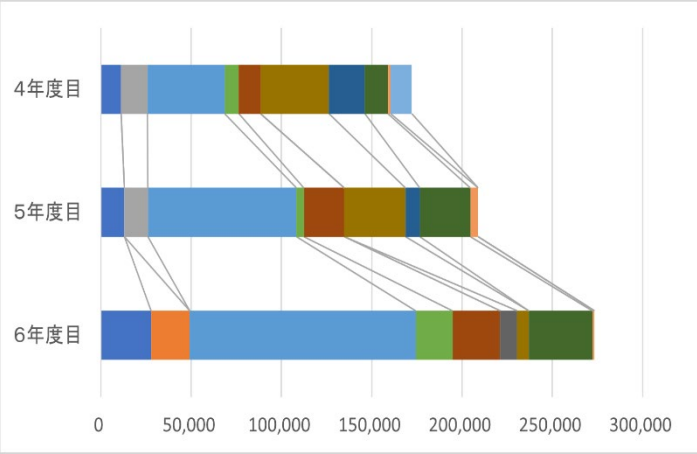


※括弧内は回答者数に対する科研費獲得人数の割合

〈種目別獲得件数（件）〉



〈種目別獲得金額（千円）〉



〈種目別獲得件数（件）〉

	4年度目	5年度目	6年度目
新学術領域研究	4	2	4
学術変革領域研究(A)	0	1	2
学術変革領域研究(B)	1	0	0
基盤研究(B)	6	10	17
基盤研究(C)	4	4	10
挑戦的研究(萌芽)	4	7	7
挑戦的研究(開拓)	0	0	1
若手研究(A)	4	3	2
若手研究(B)	6	2	0
若手研究	7	11	13
研究活動スタート支援	1	2	1
国際共同研究強化(A)	1	0	0

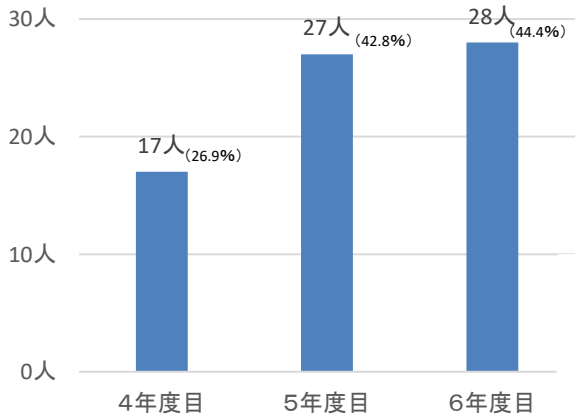
〈種目別獲得金額（千円）〉

	4年度目	5年度目	6年度目
新学術領域研究	11,210	13,070	27,930
学術変革領域研究(A)	0	0	21,210
学術変革領域研究(B)	14,650	13,100	0
基盤研究(B)	42,790	82,080	125,250
基盤研究(C)	7,790	4,200	20,364
挑戦的研究(萌芽)	12,080	22,270	26,400
挑戦的研究(開拓)	0	0	9,300
若手研究(A)	37,810	34,010	6,600
若手研究(B)	19,890	7,930	0
若手研究	12,830	28,031	35,084
研究活動スタート支援	1,430	4,190	1,100
国際共同研究強化(A)	11,700	0	0

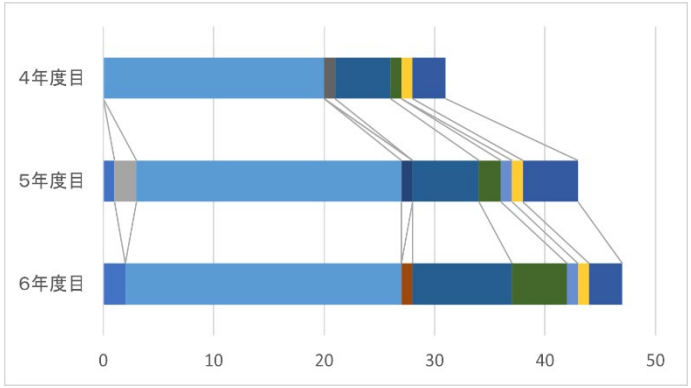
令和５年度卓越研究員事業の追跡調査結果（平成２９年度卓越研究員の研究活動状況⑤）

○研究活動実績について（その他外部資金）※各年度4件まで回答

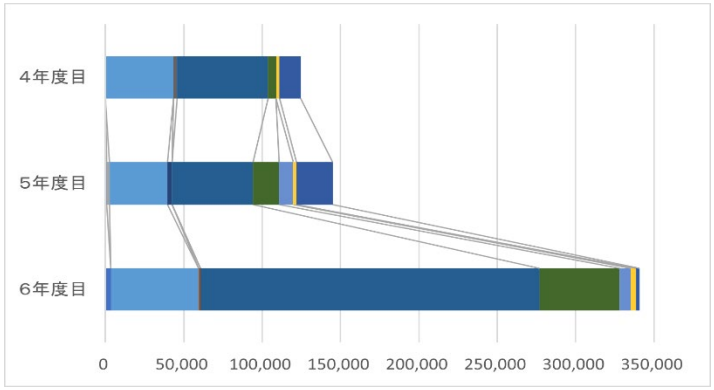
〈その他外部資金・獲得人数〉



＜助成団体別獲得件数（件）＞



＜種目別獲得金額（千円）＞



助成団体（6年度目）

○AMED ○JAXA ○JST ○NEDO ○株式会社吉野家 ○公益財団法人泉科学技術振興財団 ○公益財団法人カシオ科学振興財団 ○公益財団法人カシオ科学振興財団 ○公益財団法人がん研究振興財団 ○公益財団法人ノバルティス科学振興財団 ○公益財団法人ハーモニック伊藤財団 ○公益財団法人村田学術振興財団 ○公益財団法人旭硝子財団 ○公益財団法人稲盛財団 ○公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団 ○公益財団法人高橋産業経済研究財団 ○公益財団法人住友財団 ○公益財団法人上原記念生命科学財団 ○公益財団法人東レ科学振興会 など

＜助成団体別獲得件数（件）＞

	4年度目	5年度目	6年度目
株式会社	0	1	2
一般財団法人	0	2	0
公益財団法人	20	24	25
特定非営利活動法人	0	1	0
官公庁	0	0	1
独立行政法人（JSPS）	1	0	0
国立研究開発法人（JST）	5	6	9
国立研究開発法人（AMED）	1	2	5
国立研究開発法人（NEDO）	0	1	1
国立研究開発法人（JAXA）	1	1	1
国立大学等（所属大学）	3	5	3

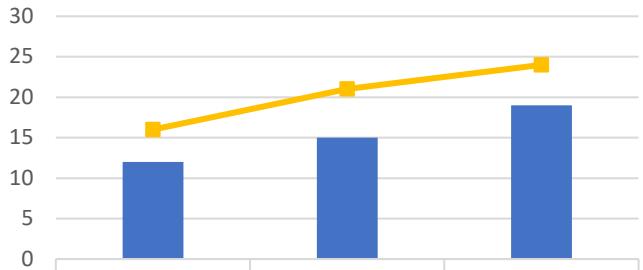
＜種目別獲得金額（千円）＞

	4年度目	5年度目	6年度目
株式会社	0	720	3,500
一般財団法人	0	2,000	0
公益財団法人	43,351	36,826	56,099
特定非営利活動法人	0	3,000	0
官公庁	0	0	900
独立行政法人（JSPS）	2,375	0	0
国立研究開発法人（JST）	58,000	51,500	216,464
国立研究開発法人（AMED）	5,108	16,768	51,208
国立研究開発法人（NEDO）	0	9,000	6,923
国立研究開発法人（JAXA）	2,232	2,030	3,593
国立大学等（所属大学）	13,521	23,249	2,170

令和５年度卓越研究員事業の追跡調査結果（平成２９年度卓越研究員の研究活動状況⑥）

○研究活動実績について（その他）

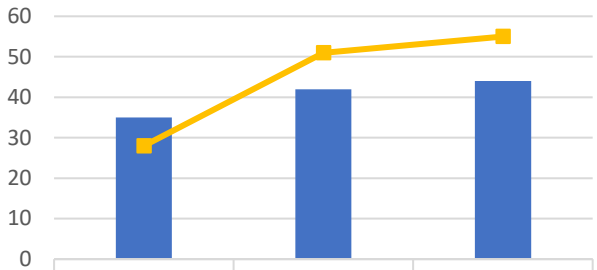
〈受賞歴〉 ※各年度3件まで回答



	４年度目	５年度目	６年度目
受賞人数	12 (19.0%)	15 (23.8%)	19 (30.1%)
受賞件数	16	21	24

※括弧内は回答者数に対する受賞人数の割合

〈国際会議招待講演〉



	４年度目	５年度目	６年度目
講演人数	35 (55.5%)	42 (66.6%)	44 (69.8%)
講演件数	28	51	55

※括弧内は回答者数に対する講演人数の割合

賞の名称(６年度目)

○文部科学大臣表彰 若手科学者賞 ○Best Paper Award, The 20th World Congress of the International Fuzzy Systems Association (IFSA) ○King's STEM Alumni Award ○Springer Best Paper Award - 1st Prize ○The Best Poster Award at the 5th International Symposium on Long-Period Stacking Order and Mille-feuille Structures ○RIKEN Ohbu Research Incentive Award ○セルロース学会 奨励賞 ○化学とマイクロ・ナノシステム学会第45回研究会 優秀研究賞 ○化学とマイクロナノシステム学会の若手優秀賞 ○化学工学会 研究奨励賞 玉置明善記念賞 ○公益社団法人新化学技術推進協会 第21回GSC賞 奨励賞 ○酵素応用シンポジウム 研究奨励賞 ○人文科学とコンピュータシンポジウム，ベストポスター賞 ○第11回 藤原洋数理科学賞奨励賞 ○第48回免疫学会学術集会ベストプレゼンテーション賞 ○第60回 燃焼シンポジウム ポスタープレゼンテーション賞 ○第66回応用物理学会春季講演会 Poster Award ○第95回日本薬理学会年会 優秀発表賞 ○日本ゲノム微生物学会研究奨励賞○日本セラミックス協会 進歩賞 ○日本リモートセンシング学会 優秀論文発表賞 ○日本学術振興会賞 など

その他実績

○国内共同研究（6名）○特許出願（11名）○書籍出版・執筆（13名）など